



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日

上場会社名 株式会社モリタホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6455 URL <https://www.morita119.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 金岡 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 村井 信也 (TEL) 06-6208-1910
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	14,598	17.6	143	—	289	396.8	△44	—
2023年3月期第1四半期	12,417	19.3	△27	—	58	—	△124	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 850百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 △452百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 △1.03	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	円 銭 △2.83	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 121,194	百万円 84,054	% 68.5
2023年3月期	123,986	84,213	67.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 83,064百万円 2023年3月期 83,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 23.00	円 銭 43.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	24.00	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	10.6	8,100	59.4	8,600	45.4	5,500	37.6	125.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	46,918,542株	2023年3月期	46,918,542株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	3,112,019株	2023年3月期	3,111,634株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	43,806,790株	2023年3月期1Q	44,101,040株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和され経済活動の正常化が進む一方で、為替相場の大幅な変動、エネルギー価格や原材料価格の高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画「Morita Reborn 2025」に掲げたグローバルな総合防災ソリューション企業の実現に向け、企業価値の向上に向けた諸施策に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は36,856百万円（前年同四半期比4,547百万円増、14.1%増）、売上高は14,598百万円（前年同四半期比2,180百万円増、17.6%増）となりました。損益につきましては、営業利益は143百万円（前年同四半期は27百万円の損失）、経常利益は289百万円（前年同四半期比231百万円増、396.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失は44百万円（前年同四半期は124百万円の損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①消防車輛

消防車輛事業は、国内売上が予定通り進捗したことから、売上高は5,705百万円（前年同四半期比16.3%増）となりました。

②防災

防災事業は、消火器及び消火設備の売上が順調に推移し、売上高は5,168百万円（前年同四半期比27.9%増）となりました。

③産業機械

産業機械事業は、製品の売上が堅調に推移し、売上高は1,390百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。

④環境車輛

環境車輛事業は、製品の売上が堅調に推移し、売上高は2,333百万円（前年同四半期比9.8%増）となりました。

当社グループの売上高及び利益は、消防車輛事業の官公庁向け売上高の占める割合が高いこと等から、第4四半期に集中する傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の分析)

当第1四半期連結会計期間の総資産は121,194百万円（前連結会計年度末比2,791百万円の減少）となりました。

流動資産は、64,998百万円となり5,771百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金が12,924百万円減少した一方で、棚卸資産が5,138百万円増加したことによるものです。

固定資産は、56,196百万円となり2,979百万円増加しました。うち有形固定資産は、35,323百万円となり2,069百万円増加しました。これは主に、建設仮勘定が2,245百万円増加したことによるものです。投資その他の資産は、18,465百万円となり1,021百万円増加しました。

流動負債は、27,426百万円となり2,894百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が3,491百万円減少したことによるものです。

固定負債は、9,713百万円となり262百万円増加しました。

純資産は、84,054百万円となり159百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が1,052百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が619百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の67.1%から68.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ620百万円増加の20,272百万円となりました。なお、当四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,213百万円の収入（前年同四半期は1,149百万円の収入）となりました。これは主に、売上債権の減少額12,995百万円で資金が増加した一方で、棚卸資産の増加額5,014百万円、仕入債務の減少額4,059百万円で資金が減少したことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,329百万円の支出（前年同四半期は615百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,194百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、291百万円の支出（前年同四半期は963百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払額992百万円で資金が減少した一方で、短期借入金の純増加額753百万円で資金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、現時点では、2023年4月28日に公表いたしました予想から変更しておりません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,963	20,656
受取手形及び売掛金	25,576	12,652
電子記録債権	2,156	2,408
商品及び製品	3,336	3,716
仕掛品	10,230	14,095
原材料及び貯蔵品	7,141	8,033
その他	2,518	3,562
貸倒引当金	△154	△127
流動資産合計	70,769	64,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,648	9,541
機械装置及び運搬具（純額）	2,289	2,233
土地	18,753	18,753
建設仮勘定	1,768	4,013
その他（純額）	794	782
有形固定資産合計	33,254	35,323
無形固定資産		
のれん	1,491	1,400
その他	1,027	1,007
無形固定資産合計	2,518	2,407
投資その他の資産		
投資有価証券	11,656	12,571
退職給付に係る資産	1,660	1,662
その他	4,134	4,239
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	17,443	18,465
固定資産合計	53,216	56,196
資産合計	123,986	121,194

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,081	7,589
電子記録債務	8,645	8,134
短期借入金	-	765
未払法人税等	936	391
賞与引当金	1,051	552
役員賞与引当金	140	24
製品保証引当金	447	433
リコール関連引当金	96	91
その他	7,921	9,443
流動負債合計	30,321	27,426
固定負債		
退職給付に係る負債	3,833	3,893
役員退職慰労引当金	13	14
その他	5,603	5,806
固定負債合計	9,451	9,713
負債合計	39,772	37,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	5,080	5,080
利益剰余金	73,293	72,241
自己株式	△3,450	△3,451
株主資本合計	79,670	78,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,512	5,131
繰延ヘッジ損益	11	13
土地再評価差額金	△2,600	△2,600
為替換算調整勘定	1,363	1,636
退職給付に係る調整累計額	267	266
その他の包括利益累計額合計	3,553	4,447
非支配株主持分	990	989
純資産合計	84,213	84,054
負債純資産合計	123,986	121,194

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,417	14,598
売上原価	8,991	10,864
売上総利益	3,426	3,733
販売費及び一般管理費	3,454	3,589
営業利益又は営業損失(△)	△27	143
営業外収益		
受取利息	0	3
受取配当金	77	74
受取賃貸料	21	21
為替差益	-	58
その他	84	59
営業外収益合計	183	218
営業外費用		
支払利息	15	9
賃貸費用	1	2
為替差損	26	-
持分法による投資損失	35	48
その他	17	12
営業外費用合計	97	72
経常利益	58	289
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	9
移転費用	-	89
特別損失合計	0	98
税金等調整前四半期純利益	58	190
法人税等	188	235
四半期純損失(△)	△130	△44
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△124	△44

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△130	△44
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△892	621
繰延ヘッジ損益	0	2
為替換算調整勘定	490	249
退職給付に係る調整額	△1	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	80	23
その他の包括利益合計	△322	894
四半期包括利益	△452	850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△446	848
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	58	190
減価償却費	455	463
のれん償却額	114	125
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△22	△28
リコール関連引当金の増減額 (△は減少)	△12	△5
受取利息及び受取配当金	△78	△77
支払利息	15	9
持分法による投資損益 (△は益)	35	48
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△0	9
売上債権の増減額 (△は増加)	10,991	12,995
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,154	△5,014
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,773	△4,059
その他	133	△33
小計	3,763	4,625
利息及び配当金の受取額	78	77
利息の支払額	△8	△9
法人税等の支払額	△2,683	△1,479
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,149	3,213
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△506	△2,194
有形固定資産の売却による収入	12	0
無形固定資産の取得による支出	△111	△60
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	61	0
その他	△69	△74
投資活動によるキャッシュ・フロー	△615	△2,329
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10	753
配当金の支払額	△906	△992
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△44	△51
財務活動によるキャッシュ・フロー	△963	△291
現金及び現金同等物に係る換算差額	15	27
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△414	620
現金及び現金同等物の期首残高	29,132	19,651
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,718	20,272

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	4,906	4,042	1,344	2,121	12,414
その他の収益	—	—	—	2	2
外部顧客への売上高	4,906	4,042	1,344	2,124	12,417
セグメント間の内部売上高又は振替高	28	55	2	30	116
計	4,934	4,098	1,346	2,154	12,534
セグメント利益又は損失(△)	△431	234	122	41	△33

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△33
セグメント間取引消去	0
棚卸資産の調整額	4
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△27

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	5,705	5,168	1,390	2,333	14,597
その他の収益	—	—	—	0	0
外部顧客への売上高	5,705	5,168	1,390	2,333	14,598
セグメント間の内部売上高又は振替高	42	67	0	67	178
計	5,748	5,236	1,390	2,401	14,776
セグメント利益又は損失(△)	△600	491	174	77	143

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	143
セグメント間取引消去	—
棚卸資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	143

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	7,796	+3.4
防災	4,453	+11.8
産業機械	1,444	+12.9
環境車輛	2,672	+22.9
合計	16,366	+9.3

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	30,179	+19.5	54,438	+56.7
防災	2,485	+21.8	6,288	+11.7
産業機械	1,534	△16.6	4,987	△1.1
環境車輛	2,656	△16.2	8,121	+14.7
合計	36,856	+14.1	73,836	+40.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 4 防災事業の防災機器部門は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

3 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	5,705	+16.3
防災	5,168	+27.9
産業機械	1,390	+3.4
環境車輛	2,333	+9.8
合計	14,598	+17.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。